



TACHIKAWA REPORT

第81期 中間報告

2026年1月1日 ▶ 2026年6月30日



 **立川ブラインド工業株式会社**

証券コード：7989

優れたものづくりでお客様の期待に応え
幅広く多様な価値提供を通じて社会に貢献。
パーパスに根差した取組みをさらに進化させ
新たな市場の創出を目指します。

代表取締役 社長執行役員

池崎久也



平素は格別のご支援ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2026年6月30日をもって第81期上半期（2026年1月1日から2026年6月30日まで）が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

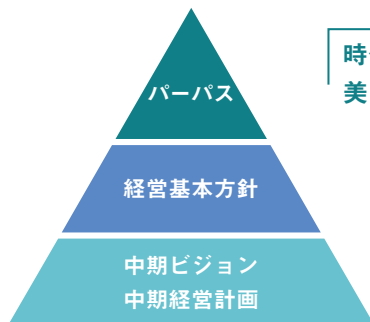
当該期間の売上高は、室内外装品関連事業及び駐車場装置関連事業、減速機関連事業、すべてのセグメントにおいて前年を上回り、連結全体で前年比106.4%の増収となりました。

利益面におきましても、室内外装品関連事業においてファブリック製品の生地拡充や操作性の向上など、多様化するニーズを的確に捉えた製品開発に努めるとともに、新たな需要喚起による市場開拓、新製品の早期市場浸透を進めた結果、一部製品の価格改定効果もあり、増益となりました。

当社グループは、2026年2月に中期経営計画「タチカワビジョン2028～快適な暮らしの創造～」を策定致しました。メーカーとして「ものづくりと市場づくり」、「成長に向けた投資」、「社会貢献」に注力しながら、企業価値の向上に努めてまいります。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2026年9月



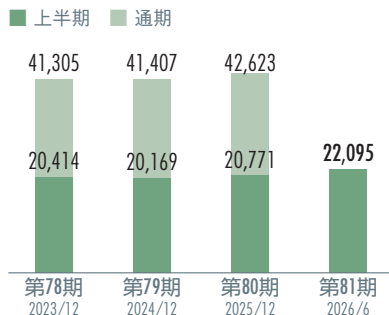
時代の要請に応え、住空間におけるインテリアを創造し、
美と憩いを通じて社会に貢献する。

- 建築物内外の生活環境の改善により、社会に貢献する。
- 品質及び価格で十分な競争力を有する製品を生産する。
- 主たる製品において、シェアの大半を占有する。
- 会社の繁栄と社員個人の幸福が一致する経営を行う。

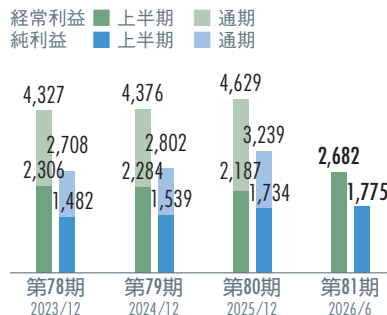
タチカワビジョン2028～快適な暮らしの創造～

営業概況（連結）

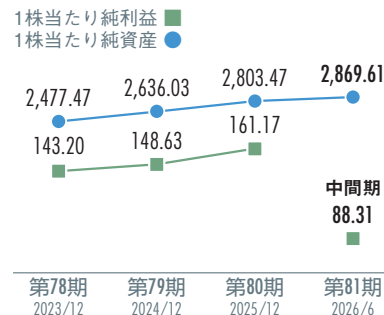
売上高（単位：百万円）



経常利益/純利益（単位：百万円）



1株当たり純利益/ 1株当たり純資産（単位：円）



決算のポイント

- **室内外装品関連事業**：ファブリック製品の生地ラインナップの拡充や、電動製品の強化など、顧客のニーズに合わせた新製品を発売。調光ファブリック製品、家庭用電動製品の需要を開拓したことで、売上が伸長。価格改定効果や販管費の減少などもあり増収増益。
- **駐車場装置関連事業**：インバウンド需要に伴いホテル等に併設された立体駐車場が増加。パズルタワーの新設物件の売上が工期変更により前倒しとなり増加、既設物件に対する改修案件が好調に推移。売上高の大幅な増加や、利益率の高い改修案件の売上計上により、増収増益。
- **減速機関連事業**：工作機械市況が緩やかに回復する中、価格改定効果もあり汎用減速機の売上が増加。無人搬送台車（AGV）等の需要拡大に伴いオーダー品の売上が増加。前年に実施した汎用減速機の価格改定効果も寄与して、増収増益。

業績の見通し

室内外装品関連事業は、「安心・安全・健康・環境」をテーマに今後の成長製品を更に強化し、メーカーとしての市場創造を図るとともに、特に需要増加が見込まれるファブリック製品などの生産体制整備を進めてまいります。

駐車場装置関連事業では、付加価値提案により、立体駐車場「パズルタワー」の新設および改修改造物件の獲得に努めてまいります。

減速機関連事業では、今後の需要が期待される無人搬送台車（AGV）等に適したサーボモータを中心に新規需要を開拓してまいります。

（％：対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2026年12月期通期	43,500百万円	2.1%	4,500百万円	2.0%	4,700百万円	1.5%	3,280百万円	1.2%

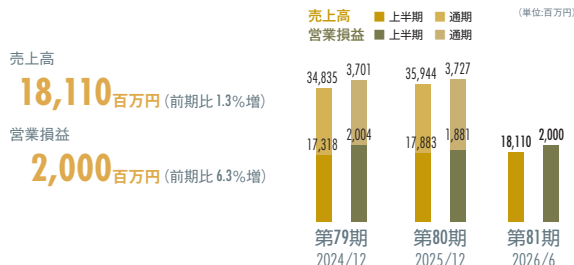
中間配当金について

中間配当につきましては、1株につき50円とさせていただきます。今期策定した中期経営計画2028では、新たな株主還元指標としてDOE（株主資本配当率）を導入し、4%を下限とした配当を行うこととしており、2026年12月期の配当におきましては、1株あたり120円（中間配当金50円、期末配当金70円）を予定しております。

セグメント別概況

室内外装品関連事業

売上
構成比
82.0%



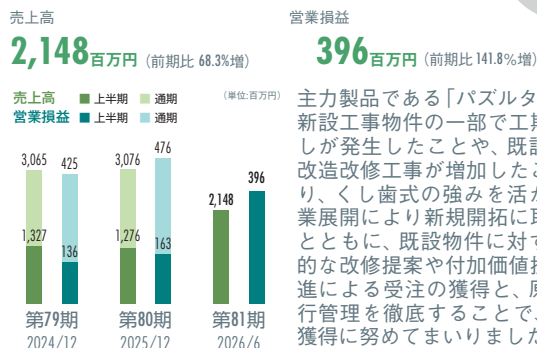
「安心・安全・健康・環境」をキーワードに、多様化するニーズを的確に捉えた製品開発に努めるとともに、新たな需要喚起による市場開拓、新製品の早期市場浸透を進めてまいりました。

調光タテ型ブラインド「エアレ」、調光ロールスクリーン「ルミエ」、ブリーツスクリーン「フィユ・ベルレ」などの生地ラインナップを拡充し電動製品ホームタコスにおいては、バッテリー仕様、スマホ操作の対象製品を拡大いたしました。

また「タチカワブラインド新製品発表会2026」を開催し、“感じる。確かな品質と快適さ”をテーマに「見て・聞いて・触れて・感じる」体験型展示を通じて新製品を訴求したほか、日本最大級のオフィス家具見本市である「オルガテック東京2026」に初出展し、新たな市場の開拓を行ってまいりました。

駐車場装置関連事業

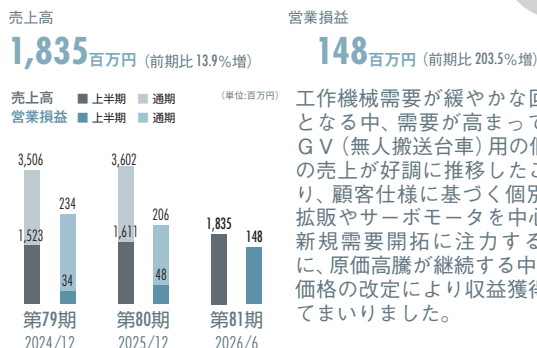
売上
構成比
9.7%



主力製品である「バズルタワー」の新設工事物件の一部で工期の前倒しが発生したことや、既設物件の改造改修工事が増加したことにより、くし歯式の強みを活かした営業展開により新規開拓に取り組むとともに、既設物件に対する計画的な改修提案や付加価値提案の推進による受注の獲得と、原価の先行管理を徹底することで、収益の獲得に努めてまいりました。

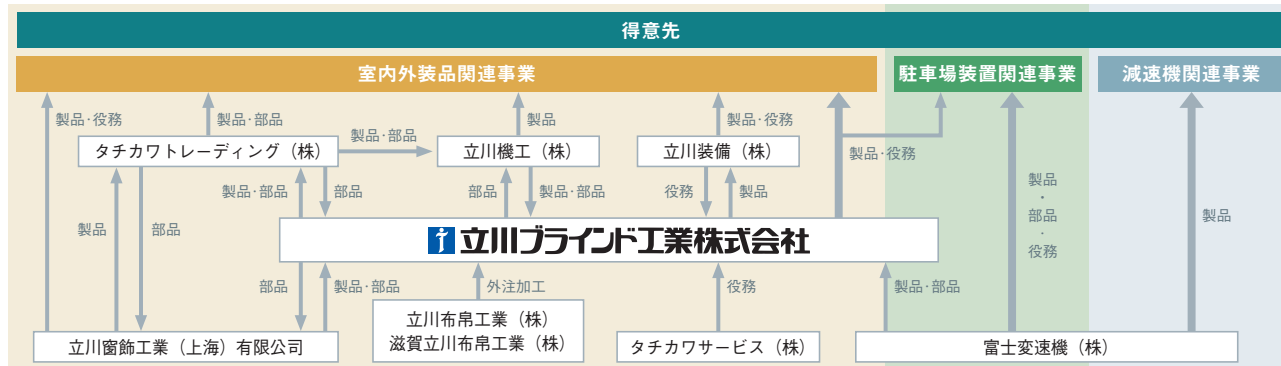
減速機関連事業

売上
構成比
8.3%



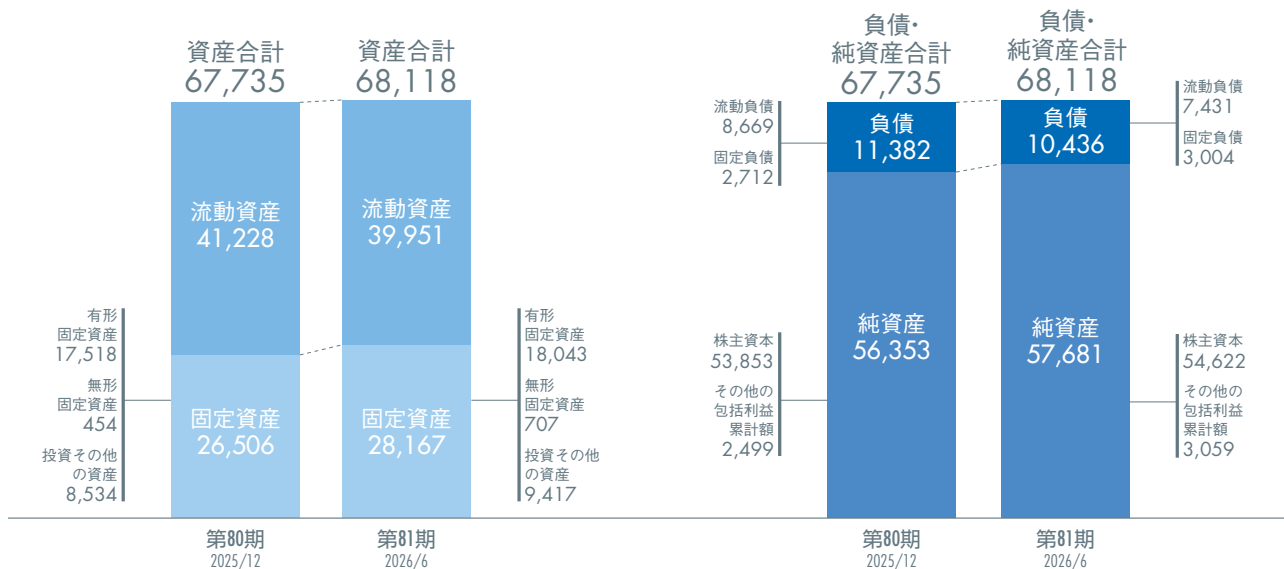
工作機械需要が緩やかな回復基調となる中、需要が高まっているAGV（無人搬送台車）用の個別製品の売上が好調に推移したことにより、顧客仕様に基づく個別製品の拡販やサーボモータを中心とした新規需要開拓に注力するとともに、原価高騰が継続する中で、販売価格の改定により収益獲得に努めてまいりました。

得意先

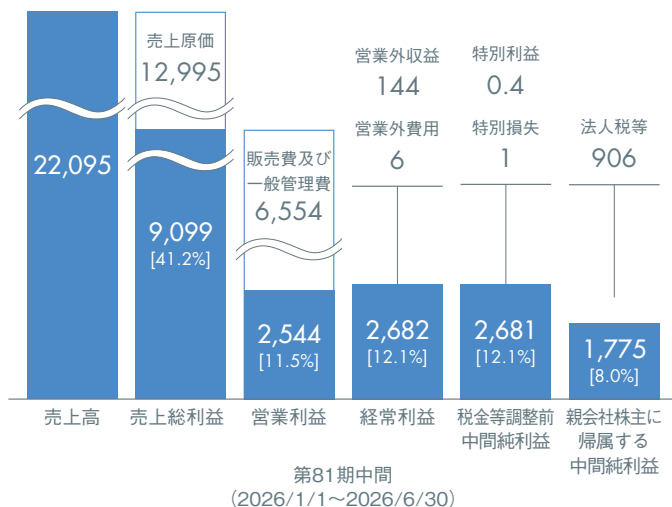


連結財務諸表(要旨)

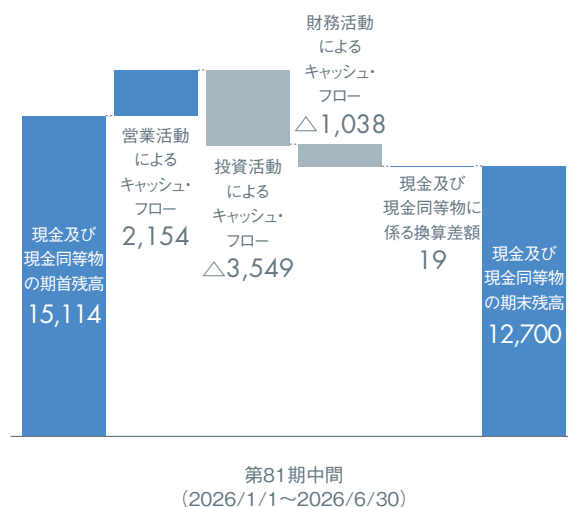
■ 連結貸借対照表(単位:百万円)



■ 連結損益計算書(単位:百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書(単位:百万円)



2026年～2028年 中期経営計画の進捗状況

2030年のありたい姿を見据えながら、2026-28年の3ヶ年においては「快適な暮らしの創造」をテーマに積極的な成長投資と市場の創造、社会貢献により企業価値を高めてまいります。

長期ビジョン

中期経営計画2023-2025
「継続と進化」

中期経営計画2026-2028
「快適な暮らしの創造」

長期ビジョン2030
ありたい姿

積極的な成長投資と市場の創造、
社会貢献により企業価値を向上。

- ものづくりと市場づくり
- 成長のための投資 (DX投資、人的資本投資)
- 社会貢献 (サステナビリティ経営の推進)

- 生活環境の改善で社会に貢献する企業
- 成長戦略で市場を創造し、売上を伸ばす企業
- ものづくりと品質に拘り、企画力、技術力、生産力を誇る企業
- 働きがいのある企業
- 進化・成長にチャレンジする企業

中期経営計画 2026-2028

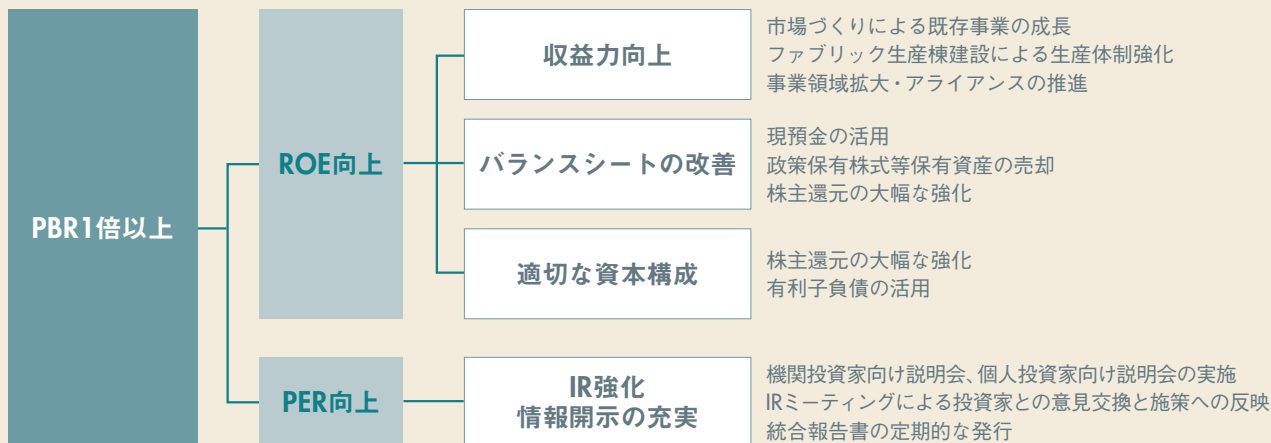
テーマ 快適な暮らしの創造 ～社会貢献から企業価値を向上～

ものづくりと市場づくり	成長に向けた投資	社会貢献
安心、安全、健康、環境をテーマに住空間における快適な製品を提供 的確な市場分析、ニーズ分析等によるメーカーとしての需要創造	DX投資 効率化、品質向上、省人化投資 人的資本投資 経営基盤の礎となる人材確保と育成 働きがいの追求	サステナビリティへの取組み 社会・環境課題解決に向けた取組み
・製品の差別化、技術・生産力向上 ・技術研究棟の最大活用 ・新発想、新技術による製品投入 ・事業領域の拡大 ・知名度、ブランド力向上	・営業支援ツール等のデジタル投資 ・スマートファクトリー化 ・在庫管理の自動化 ・情報セキュリティ強化 ・社員との対話充実 ・処遇、評価・育成制度の見直し ・業務の棚卸、業務プロセスの見直し	・環境課題への取組み ・環境配慮型製品の拡充 ・自社CO ₂ 排出量削減 ・植林活動等推進 ・GREEN×EXPO2027協賛

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

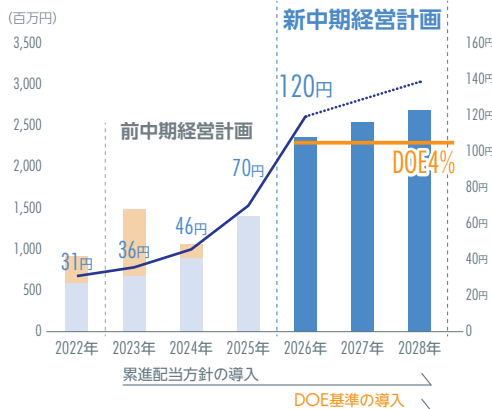
主力事業の強化や資産効率の改善、株主還元の強化、IR強化等に取り組み、資本コストや株価を意識した経営を推進。

目標 中期経営計画期間中に**PBR1.0倍以上** 2028年12月期に**ROE7.0%以上**



株主還元

- 累進配当を継続
- **DOE4.0%**を下限とし、指標として導入
- 年間配当は、**1株120円以上**
- 自己株式取得は、経営環境に応じて機動的に実施



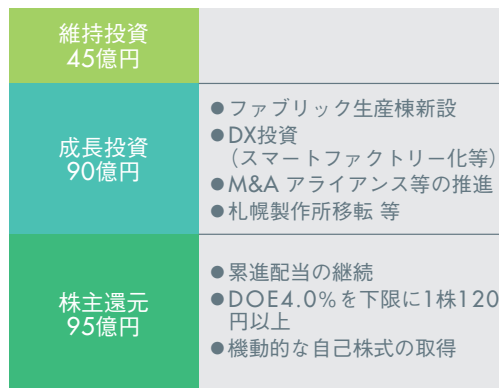
キャッシュアロケーション

営業キャッシュインと手元資金や負債の活用等により成長投資と株主還元を大幅に増加。
成長投資は90億円、株主還元はDOE4.0%を下限に95億円を計画。

キャッシュイン/手元資金



キャッシュアウト



※ M&A等成長投資においては、借入金の活用を検討。

中期経営計画の実現に向けた取り組み

中期経営計画の実現に向けた上半期の主な取り組みをご紹介します。

■ タチカワブラインド新製品発表会2026

全国14会場において、「感じる。確かな品質と快適さ」をテーマに「タチカワブラインド新製品発表会2026」を開催し、五感マーケティングの視点を取り入れた「見て・聞いて・触れて・感じる」体験型展示により、製品の魅力をご体感いただきました。



東京会場

■ 新規展示会への出展による市場開拓（非住宅、賃貸住宅市場）

2026年度は、新規展示会に出展し新たな市場の開拓を行いました。日本最大級のオフィス家具見本市「オルガテック東京2026」では、“ゆるやかな空間をつくる”をテーマとし間仕切「ブレイス」を中心に間仕切りの新たな使い方や価値をご提案しました。また、「賃貸住宅フェア2026東京」では、“賃貸住宅に一步先の心地よさ”をテーマに理想の暮らしをかなえる空間を展示し、ご体感いただきました。



オルガテック東京2026



賃貸住宅フェア2026東京

■ 2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）に協賛

本博覧会では、環境配慮型製品である木製ブラインド「フォレティアエグゼ」を提供するとともに、木製ブラインドに加賀友禪の意匠を施した加賀友禪ブラインドの展示を予定しています。木という自然素材と加賀友禪の意匠を掛け合わせた表現を通じて、自然素材や伝統文化の魅力を発信します。今後も、環境配慮型製品の提供を通じて、持続可能な森林資源の活用と保全に貢献してまいります。

開催概要

名 称：2027年国際園芸博覧会
開催場所：旧上瀬谷通信施設（神奈川県横浜市）
開催期間：2027年3月19日（金）～2027年9月26日（日）
テ ー マ：幸せを創る明日の風景

特別展示品

加賀友禪ブラインド

提供製品

木製ブラインド「フォレティアエグゼ50」(スギクリア)
国内の森林保全に貢献する「国産材(スギ)」を活用したスラット。
環境に優しい自然塗料※を使用。

※アマニ油などの天然の原料を使用し人や環境に優しく安心な塗料



©Expo 2027



2027年国際園芸博覧会
公式マスコットキャラクター
トゥンクグワング

※タチカワブラインドは、GREEN×EXPO 2027のブロンズパートナーです。



フォレティア エグゼ



新製品のご紹介

新発売

2026年5月

間仕切「プレイス 移動収納」 下荷重仕様

オフィスや店舗で高まる、柔軟な空間設計へのニーズに対応し、間仕切「プレイス 移動収納」に荷重を支える、大がかりな下地工事が不要な「下荷重仕様」を新発売しました。「下荷重仕様」は床面にレールがなく、住宅のリビング・ダイニングのリフォームやオフィス等のリニューアルなど幅広く活用いただくことができ、より快適にフレキシブルな空間づくりを実現します。



プレイス



製品動画

製品のコンセプトムービーや操作方法の紹介、メンテナンスの仕方などを掲載しています。



Instagram 公式アカウント

製品やインテリアのお役立ち情報、ブラインドや間仕切の素敵なお部屋をご紹介します。



お役立ちコラム

製品のポイントからリアルな施工例まで、インテリアをもっと楽しむためのコラムをお届けしています。

2026年6月

リニューアル

調光ロールスクリーン「ルミエ」

発売以降 人気の「ルミエ」は、2枚のレースの間にドレープ生地を配した立体構造で、自然光を細やかにコントロールでき、採光したときの美しい透過光が魅力で、プライバシーを守りながら、やさしい光をお部屋に採り入れることができます。電動の「ホームタコス ルミエ」にバッテリー仕様や遮光生地のラインナップを拡充し、より快適で様々な空間に調和します。



ルミエ



新宿・札幌・広島ショールームがリニューアルオープン！

2026年、全国11ヶ所のショールーム・ディスプレイスペースのうち、新宿・札幌・広島ショールームがリニューアルオープンしました。多様な窓まわり・間仕切アイテム、色柄バリエーションを取り揃え、「選ぶ・触れる・組み合わせる」楽しさを体感いただきながら、新しい暮らしのイメージづくりをサポートいたします。



新宿ショールーム



札幌ショールーム



広島ショールーム

タチカワブラインド 全国11ヶ所のショールーム・ディスプレイスペース (2026年8月現在)

- 札幌ショールーム
- 仙台ショールーム
- さいたまショールーム
- 横浜ショールーム
- 新宿ショールーム
- 名古屋ショールーム
- 大阪ショールーム
- 広島ショールーム
- 福岡ショールーム
- 新潟ディスプレイスペース
- 金沢ディスプレイスペース

詳しくは
こちら



会社の概要 (2026年6月30日現在)

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英 文 社 名	TACHIKAWA CORPORATION
創 業	1938年(昭和13年)5月
設 立	1947年(昭和22年)10月
資 本 金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業(般-7)第5037号 建具工事業(般-7)第5037号 機械器具設置工事業(般-7)第5037号 建築工事業(特-7)第5037号
上 場 取 引 所	東京証券取引所 プライム市場
証 券 コ ー ド	7989
本 社 所 在 地	東京都港区三田三丁目1番12号
電 話	(03) 5484-6128
ホームページアドレス	https://www.blind.co.jp
従 業 員 数	連結1,265名 単体806名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区 分	品目の内容
ブラインド類	ヨコ型ブラインド、タテ型ブラインド、 木製ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国	内
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区
立川機工株式会社 千葉県山武市	タチカワサービス株式会社 東京都港区
立川装備株式会社 東京都渋谷区	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町	立川窗飾工業(上海)有限公司 上海市嘉定区

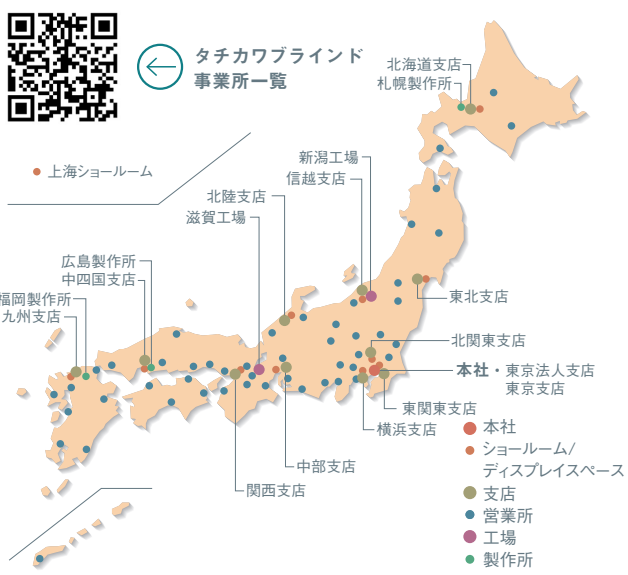
■ 取締役および監査役

代表取締役 社長執行役員	池 崎 久 也
取締役 専務執行役員	小 野 寿 也
取締役 執行役員	立 川 孟 視
社 外 取 締 役	加 藤 昌 子
社 外 取 締 役	後 藤 英 夫
常 勤 監 査 役	栗 原 斉
社 外 監 査 役	芹 澤 眞 澄
社 外 監 査 役	齊 藤 次 郎

■ 執行役員

常務執行役員	田 中 久 晶
常務執行役員	佐 藤 弘 生
上席執行役員	松 田 富 史
執 行 役 員	堀之内 諭 毅
執 行 役 員	堀 尾 剛 勝
執 行 役 員	木 場 久 夫
執 行 役 員	藤 堂 孝 夫

■ 当社ネットワーク



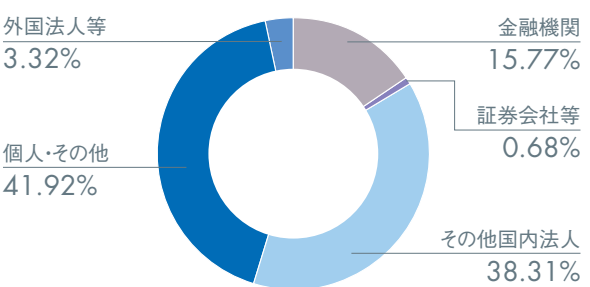


株式情報 (2026年6月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	32,781名

所有者別持株比率

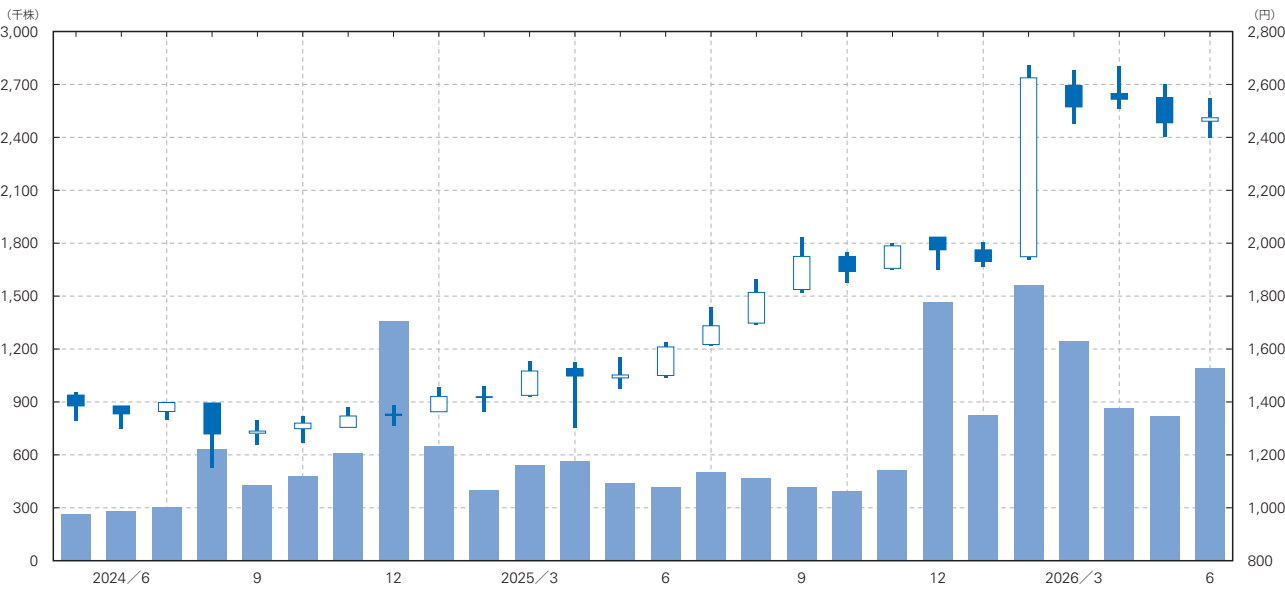


大株主および持株数 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	所有比率 (%)
有限会社立川恒産	4,117	20.48
タチカワブラインド取引先持株会	1,846	9.18
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,222	6.08
立川 光威	498	2.48
日本生命保険相互会社	369	1.84
株式会社りそな銀行	360	1.80
タチカワ社員持株会	294	1.46
株式会社日本カस्टディ銀行 (信託口)	261	1.30
光通信KK投資事業有限責任組合	241	1.20

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
(注) 2. 当社は自己株式662千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

株価および出来高の推移



インフォメーション

■「タチカワブラインドグループ 統合報告書 2026」のご案内

本報告書では、タチカワブラインドグループの事業および製品・サービスを通した中長期的な企業価値向上に向けた価値創造ストーリーをお伝えするとともに、新中期経営計画「タチカワビジョン2028～快適な暮らしの創造～」における成長戦略や今後の展望をご紹介します。



■株主優待のご案内

オリジナルクオカードの贈呈(100株以上保有の株主様)

基準日: 12月末日(年1回)
保有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

保有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
100株以上	300株未満	500円分	1,000円分
300株以上	500株未満	1,500円分	2,000円分
500株以上	1,000株未満	3,000円分	4,000円分
1,000株以上		4,000円分	5,000円分



[優待内容] クオカード(イメージ)



■株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日
剰余金配当基準日	12月31日(期末配当) 6月30日(中間配当)
公告方法	電子公告によります。 公告掲載URL https://www.blind.co.jp/koukoku/ ※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社/三菱UFJ信託銀行株式会社
単元株式数	100株

郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711(フリーダイヤル) ホームページアドレス https://www.tr.mufg.jp/daikou/
特別口座管理機関	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031(フリーダイヤル) ホームページアドレス https://www.smtb.jp/Personal/agency/

※2024年10月28日、立川ブラインド工業(株)と富士変速機(株)の株式交換以前より富士変速機株式の特別口座の株主さまは、特別口座管理機関が三菱UFJ信託銀行株式会社(連絡先:上記「株主名簿管理人」)となります。

登録情報(ご住所、配当金振込先など)の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株)証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式(100株未満の株式)の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社にて一般口座を開設(既に開設されている場合不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

立川ブラインド工業株式会社

〒108-8334 東京都港区三田三丁目1番12号

電話 (03) 5484-6128



この報告書は、環境に優しい植物油インキを使用して印刷するとともに、針金を使わず「ECO綴じ」にて製本しています。